成人の誓い

【新成人実行委員会】
松永匡史さん（滝尾）、田中栄人さん（上野）、髙田尚弥さん（高木）、松本栞さん（御船）
山本明日香さん（御船）、林田宝子さん（木倉）、豊田あづみさん（御船）、村上綾菜さん（御船）

181人が大人の仲間入り

1月12日、平成26年御船町成人式が御船町カルチャーセンターで開催され、143人の新成人が出席しました。今年の新成人は、平成5年4月2日から平成6年4月1日生まれの181人（男性83人、女性98人）が対象です。

式典では、新成人の田中栄人さん、髙田尚弥さんの2人が司会をつとめました。山本孝二町長が「皆さんには何ものにも変えがたい尊い未来があります。どうか今日の成人の日を契機として、これからの人生に誇りと責任を持って大いに前進し、明日の社会を築く原動力となっていただきたいと思います」と挨拶を述べました。続いて、山本町長から粟戸孝治さんに成人の記念品として写真冊子の目録と花束が贈られ、緒方杏亮さんと池田美菜さんが新成人の誓いを、北山道信さんと豊田あづみさんが交通安全宣言を述べました。新成人による意見発表では、本田千夏さん、道山沙紀さん、本田義智さんの3人が発表を行い、1部の幕を閉じました。

新成人実行委員会（松永匡史実行委員長）が10月から準備を進めて企画した第2部では、中学校時代の恩師3人がサプライズで登場。小学校や中学校の恩師からのビデオレターや小、中学生時代の写真のスライドショーが上映されると、会場から大きな歓声が沸き起こりました。

平成26年御船町消防団（石坂浩秋団長、401人）出初式は1月5日、御船橋下河川敷で開催されました。式には、法被に袖をとおした団員290人が集結しました。

式では、山本孝二町長が「団員には、消防精神の高揚に努め、消防・防災体制の充実を図り、町民の幸せと郷土の繁栄のために精進してください」と式辞。石坂浩秋団長は「消防団に対する町民の期待は年々高まってきている。その期待に応えるよう、日々訓練をし、知識面でも技術面でもさらに向上を目指し、これからも、地域住民の安心安全のため、心を一つにし、一致団結して邁進してください」とあいさつしました。

続く表彰では、県知事や県消防協会長から消防団員30人へ、町から無火災の分団と班に、賞状が贈られました。観閲では、山本町長と石坂団長が分団ごとに規律と士気を確認しました。式終了後、団員は防火衣を身にまとい、「放水始め」の合図で全31台の積載車と上益城消防署のポンプ車が一斉に放水を開始。御船川に32本のきれいなアーチが描かれました。

消防団員・音楽隊員を募集しています。

消防団員は、火災、地震、台風などから町民の生命、身体、財産を守ります。18歳以上で町内に住んでいる人、活動が可能であれば、町外から入団もできます。

また、御船町消防音楽隊（井芹寿郎隊長）でも、18歳～65歳の人（経験は問いません）で、消防団行事や地域イベントなどで活動できる人を募集しています。

問総務課　地域・防災係　☎282－1111

熊本県知事定例表彰

●永年勤続功労章（在勤25年）

第9分団第4班　渡邉　明雄
第3分団第2班　山田　茂男
第8分団第3班　近藤　正巳
第8分団第4班　畑田　修
第9分団第1班　杉本　栄治
第9分団第1班　川地　祐一

熊本県消防協会定例表彰

●功績章（在勤20年）

第2分団長　佐方　勝吉
第4分団長　山田　直助
第7分団長　田上　和彦
第2分団副分団長　吉村　勝博
第3分団第3班長　阪本　幸一
第4分団第3班長　村本　幸正
第1分団第2班　沖　勝久
第1分団第5班　赤星　護
第4分団第1班　山下　俊暢
第4分団第2班　島田　誠也
第4分団第3班　髙本　三也
第6分団第3班　坂本　直行
第6分団第6班　鶴野　修一

年間分団無火災表彰

●8年間　第2分団
●2年間　第4分団　第9分団
●1年間　第5分団　第6分団

永年無火災班表彰

●10年間　第6分団3班

熊本県消防協会定例表彰

●勤続章（在勤15年）

第4分団第1班長　藤田　篤嗣
第6分団第2班長　麻井　誠治
第7分団第1班長　成瀬　隆治
第1分団第1班　山田　雅美
第2分団第3班　上田　和秀
第4分団第3班　嶋村　星志
第4分団第3班　岩田　一成
第4分団第3班　石坂　正邦
第6分団第2班　坂田　充
第8分団第1班　福永　賀友
第8分団第3班　福田　拓馬

消防団出初め式